

第 15 号
発行 JA吉田総合病院
広島県安芸高田市吉田町吉田3666
TEL (0826) 42-0636
FAX (0826) 47-0007

あおぞら
新春号

青空

■ホームページ <http://www.hirokouren.or.jp/yhindex.htm>

新年のご挨拶



看護部長
加藤 敬子



新年明けましておめでとう
ございます。

皆様お揃いで清々しい新春
をお迎えの事とお喜び申し上
げます。

今年も皆様にとって幸多き良
い年であります様祈念致しま
す。

前看護部長の退職に伴いま
して、昨年10月より看護部長の
任を受け、早いもので区切りの
3ヶ月が経過、同時に新年を迎
え1歩も2歩も前進したいと
いう気持ちと合わせり身が引
き締まる思いです。

昨年を振り返ってみますと、
増え続ける医療費抑制策の一
つとして春の診療報酬改定で
は、16%のマイナスと今まで
にない程の数字でいづれの病
院経営にも暗い影を落としま
した。経過を追って見てみま
す。明らか数字で現れており
国の考えどおりに進んでいる
など妙な感心さえする程です。

さて、看護においては全国レベ
ルで取り上げられ何かと話題
になっている看護配置基準の
引き上げです。これまで最高だ
った「10対1」から「7対1」
が新設されました。特に急性
期を担う病院において、より患
者様に安心・安全で充実した
看護を提供するには一定以上
の看護師数が必要で、私達が
長い間要望し続けてきた看護
配置の引き上げが診療報酬上
で認められた事は今後の更な
る手厚い看護への期待が高ま
るものです。一方、「看護師争奪
戦」も激化し、都市部大病院で
の新卒看護師・在職看護師に
関わらない多くの看護師採用の
影響を受け、当院を含めた地方
の中小病院では看護師確保に
難渋しています。

安定した看護師確保を行い、
レベルの高い看護の提供をす
る事で患者様に満足して頂き、
その事から看護師も職務満足
が得られ更に良い看護の提供
ができる。このサイクルをいか
に回すかが看護管理者に与え
られている大きな課題と考え
ます。いかに目標を明確化し魅

力ある病院作りを行っていく
かこれに尽きると思っています。
吉田総合病院は「地域になく
てはならない病院」として「地
域の皆様の手」で作られた病院
です。看護部においてもこれま
で、地域の健康を守るためのサ
ポーターとして病院機能評価
受審を期に取り組んだハード
面・ソフト面の改善、教育シス
テムの構築、薬剤部・検査科・
栄養科など他部門との業務連
携など地道に体制作りを励ん
できました。魅力ある病院作り
においては幸い吉田病院には
変わらぬセールスポイントが
あります。それは「地域になく
てはならない病院」として予防
の為の検診事業、急性期・慢性
期医療、在宅支援、老人保健施
設、更には精神科・透析などの
スペシャルまで備わっている
事です。そこで看護管理者とし

て、安定した看護師確保のため
に、どの分野でも魅力的な看護
が実践できる事をアピールし
選ばれる病院になる。直接的な
看護ケアに時間がとれる様業
務改善を行う。毎日時間を惜し
んで看護ケアにあたっている
一人一人の看護師を大事に育
てる。また、看護のやりがい
実感できる職場環境を整備す
る。教育・研修を更に充実させ
る。教育・人材活用を行う。な
ど数多くの達成したい事があ
ります。迷ったり悩んだりする
事が多いのですが、その時は常
に「患者様に良い事なのか？」
という尺度で悩みたいと考え
ます。今年看護部は「きらり」
を目指します。患者様看護師共
に「きらり」と光る！これが
私の夢です。今年も夢に向って
走ります。



クリニカルパス委員会
 入院生活や治療方法を
 よりわかりやすく

クリニカルパスって何だと思
 われますか？
 クリニカルパス(以下、パスと
 略記)は病気に標準的に行
 われる検査や処置、食事、安
 静度、リハビリなどをスケジュー
 ル表のようにまとめたもの
 です。

ごなかでも最初は「入院して
 いったいどんな検査や処置が行
 われるのか？」治療期間はどの
 くらいなのか？など多くの不
 安や疑問があることでしょう。
 このパスには入院期間や、入
 中に行われる検査や治療、処置
 などが明確に示してあり、患者
 様の不安や疑問を少しでも軽減
 し、納得して治療を受けて頂く
 ことができます。

パスの作成や修正は、科学的
 根拠に基づき医師や看護師、薬
 剤師、栄養士、理学療法士、放射
 線技師、検査技師などの医療チ
 ームで行います。

平成18年12月現在、約40の検
 査や治療のパスが稼働していま
 す。今後も新規作成や改良を行
 い、より多くのケースに対応す
 ることも内容のさらなる充実
 を行い、患者様に満足して頂け
 るより質の高い医療の提供をめ
 ざして努力してまいります。

内痔核硬化療法のパスを紹介
 します。お気軽に外来にてご
 相談下さい。

内痔核硬化療法を受けられる方へ

入院診療計画書		患者様用			
お名前	様	主治医：		受け持ち看護師：	
月日	／	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	退院日手術後1日目	退院日
経過	入院日	手術当日 (手術前)	手術当日 (手術後)	退院日手術後1日目	退院日
達成目標	・ 治療に同意ができ準備ができる	・ 治療に同意ができ準備ができる	・ 肛門痛がない ・ 肛門出血がない ・ 脱肛がない ・ 38度以上の発熱がない	・ 肛門痛、38度以上の発熱がなく日常生活を送ることができる ・ 肛門出血がない ・ 脱肛がない ・ 腰椎麻酔後の頭痛がない	・ 38度以上の発熱がない ・ 肛門痛、肛門出血がない ・ 脱肛がない ・ 腰椎麻酔後の頭痛がない
治療・処置	・ いままで飲まれていた薬を薬剤師が確認しますので現在飲まれている薬を持参し見せてください 	・ 朝7時に便がでやすくなる坐薬を肛門より挿入します ・ 10時から点滴がはじまります ・ 検査着に着替えます ・ 手術は2階で行われます(車椅子で手術室まで行きます) 	・ 手術室から帰室後 500mlの点滴と2本の抗生剤が終了すれば本日の点滴は終了です 	・ 点滴があります	・ 点滴があります
検査	・ 採血・レントゲン・心電図・検尿があります				
活動安静度	・ 制限なしです	・ 制限なしです	・ 許可があるまで起き上がったり、歩行はできません	・ 制限なしです	
食事	・ 夜12時から指示があるまで食べることはできません ・ 薬は許可されたもののみ飲んでください	・ 11時までは飲むことができます ・ 食べることはできません ・ 朝の薬は飲んでください 	・ 手術後より食べたり飲んだりできます ・ 夕食より食事ができます ・ 夕方より今までの薬を飲んでください	・ 制限なしです	
清潔	・ 制限なしです	・ 制限なしです		・ 制限なしです	
排泄	・ 制限なしです	・ 制限なしです	・ 尿管が手術室より入ってきます ・ (尿管が入っていない場合) トイレに行きたい時は看護師をよんでください。麻酔の効果が残っている場合は、ベット上で尿器を使用していきます ・ 麻酔の効果がとれたらトイレに行けます	・ 尿管は朝6時に抜けます ・ その後はトイレに行けます 	・ 制限なしです
患者様及びご家族への説明	・ 主治医からの説明があります ・ 看護師から入院のオリエンテーションがあります 	・ 坐薬を挿入後便がでたら看護師に伝えてください 	・ 安静度の制限については手術後説明しますのでそれまでは起き上がらないでください(腰椎麻酔後に起き上がることによっておこる頭痛が残る可能性があるためです) ・ 手術後に肛門から出血・脱肛があれば看護師に知らせてください ・ おなかに力をいれないように気をつけてください ・ 便を出す時いきまないようにしてください ・ 痛みがあったり、気分が悪ければ我慢せず看護師に伝えてください	・ 退院後の生活についてお話します ・ 術後は、排便時にトイレのウォシュレットを使用し、おしりをきれいにしてください ・ 入院中は、回診時にポスチザン軟こうを挿入します ・ 退院後は一日一回入浴後に挿入してください 	・ ナースセンターに領収書を提示後、診察券と退院証明書をお渡しし、次回の受診日をお伝えします 



施設資材課だより



●建物から鉛筆一本までが守備範囲●

こんにちは『施設資材課』です。現在課員3名で日常業務に取り組んでいます。今回は、『施設資材課』って何をしているのかQ&Aで説明したいと思います。

Q 主な業務は？

A 主な業務は名前の通り施設のな事と資材(医療材料を含む)的な管理をしています。

Q 施設のつて何？

A 当院の外観や内装の損傷が発生したときの修理やメンテナンスを行っています。又、環境設備の管理、治療に使う酸素や麻酔ガスの管理、その

他、皆さんが座っている待合用の椅子まで様々なものが含まれます。

Q 環境設備つて何？

A 環境設備とは日常必要な資源管理を行っています。例えば、

■空調管理…当院には空調設備があり、夏には『冷房』冬には『暖房』を出すための大型の冷暖房装置を設置しております。

■水管理…当院では、一般家庭(市からの提供されている水)と同じ水道と地下水から水を採取し水処理した水を提供しています。この地下水は水道技術管理者の下に水管理しています。

■給湯装置…入院されているときに利用するお風呂や洗面所等にお湯を出す、これまた大きな装置があります。その他、壁や床の損傷の修復や各備品の管理や修理を行い、患者さまに快適に来院していただけるよう管理を行っています。



皆様が病院に来院されて治療をうけていただくにあたり、様々な医療機器(心電図やレントゲン)リハビリ機器等々や医療材料(たとえば患者さんの血液検査を行う場合、注射器・注射針・採血管・綿・テープなど多く)のものを使用します。などを眼にされることも多いかと思えます。これらを管理していくのが資材的な仕事になります。

Q 医療機器管理つて？

A 医療機器の不具合、購入依頼などがあればできるだけ早急な対応を心がけています。その際もちろん予算は頭に入れてのことですが、緊急性も考慮し患者さまにご迷惑のからぬように取り組んでいます。



Q 医療材料管理つて？

A 常時病院にある医療材料だけでも千八百品目以上あります。これらに臨時で使用するものも多くありますので膨大な数が存在します。これらの材料を当院は院外倉

庫方式(院外SPDシステム)で、日々確認し発注をかけています。このシステムにより、材料が医療現場へ効率よく提供できるよう、また材料不足により患者さまにご迷惑がからぬよう目をひかれています。また新規購入などは、材料委員会で審議し、病院にとって適正なものがどうかの検討もしています。

Q その他の業務は？

A 消耗品関係は品目の審査や購入価格の交渉などを行なっています。もちろん相見積をとるなどして経費削減を図ります。よいものをより安く購入していくことを模索しています。又、医薬品の在庫や定量など医薬品金額の集計を行っています。

Q 要するに『施設資材課』って？

A 職員が円滑に業務遂行し、患者様に満足いただけるよう「もの」の提供を行っています。



当院の基本方針

- ① やさしい心で安全・良質な医療・保健・福祉サービスを提供します。
- ② 医療を受ける人びとの人格、権利を尊重し、全ての人に貢献します。
- ③ 生涯学習の精神を保ち、知識と技術の習得に努めるとともに、医療の質向上に尽くします。
- ④ 努力と協調で健全経営に努め、明るい職場をつくりまします。
- ⑤ 病院の公共性を重んじ、事業を通じて地域に尽くすとともに、法規範を遵守します。

当院の基本理念

- ① 私たちは何人にも平等に医療を提供します。
- ② 私たちは地域の基幹病院として、最良の医療を提供します。
- ③ 私たちは納得と同意のもとに信頼される医療を提供します。

吉田総合病院

診療案内

受付時間 月曜～金曜 8:30～11:30
2007年1月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	
内科	1 診	三好美和	三好美和	三好美和	鼻岡新治	川本雅英
	2 診	鼻岡新治	濱田雅典	川本雅英	原田和歌子	濱田雅典
	3 診	益田武	江木康夫	江木康夫	佐藤友紀	益田武
	4 診		原田和歌子	佐藤友紀		
科	新患外来	濱田雅典	鼻岡新治	原田和歌子	川本雅英	江木康夫
	腹部工コ一	原田和歌子	益田・佐藤	濱田雅典	江木康夫	鼻岡新治
	胃内視鏡	川本雅英	川本雅英	鼻岡新治	濱田雅典	原田和歌子
		江木康夫	益田・佐藤	益田武	益田武	佐藤友紀
心工コ一	三好美和	三好美和				

小児科 診 察 一般外来(1診:守屋 真・2診:安村純子)
 ※午後外来受付 慢性疾患外来(火) 14:00～15:30 予防接種<BCG以外>(月・金) 14:00～15:30
 乳児検診 (水) 14:00～15:00 予防接種<BCG> (水) 15:00～15:30] **要予約**

外科	1 診	住元一夫	繁田直史	児玉真也	大森一郎	住元一夫
	2 診	大森一郎	児玉真也	大森一郎	繁田直史	繁田直史
	3 診	田澤宏文	寺岡義布史	田澤宏文	田澤・寺岡	児玉真也
	4 診					寺岡義布史

外脳神経科	診 察	沖田進司	沖田進司	沖田進司	沖田進司	沖田進司
※神経内科 第2・第4月曜日:伊藤 聖						

整形外科	1 診	竹本正瑞	定地茂雄	竹本正瑞	杉田直樹	竹本正瑞
	2 診	定地茂雄	杉田直樹	杉田直樹	橋本貴士	定地茂雄
	3 診	新本卓也	橋本貴士	橋本・新本		新本卓也

眼科	診 察	調枝寛治		青木清香		青木清香
※午前外来受付 10:30まで						

耳鼻科

1 診	佐藤克至	佐藤克至	佐藤克至	佐藤克至	佐藤克至	
2 診	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師	非常勤医師	
午後	予約外来	手術	一般外来	検査・手術	手術	
※午前外来受付(火曜日・金曜日)11:00迄 ※午後外来受付 14:00～15:30						

婦人科 診 察 岩沖靖久 岩沖靖久 岩沖靖久 岩沖靖久 岩沖靖久
 ※午後外来受付(水曜日のみ)13:30～15:30

産科 診 察 田中学 田中学 田中学 田中学 田中学
 ※午後外来受付(金曜日のみ)14:00～15:30

精神科	初 診	長岡幾雄	住吉秀律	長岡幾雄	草加耕司	住吉秀律
	再 診	草加耕司	長岡幾雄	住吉秀律	草加耕司	草加耕司
※再診の方は予約をお取りください。						

皮膚科 診 察 原 武 渡辺真記子 岩本和真 原 武
 ※午後からの受付・診察はありません

麻酔科	ペインクリニック	久保田 稔		久保田 稔		久保田 稔
	術前診察	田村秀樹		田村秀樹		田村秀樹

*印は午後外来診察あり。